
VoIP/ISDN ADAPTER

VIA 300

チェックリスト

2005年 4月

株式会社 アレクソン

afe3.viachk

1. 本機を設置、設定後に本機の **電源のオン・オフ** を実施し、ランプの点灯状態の確認と通話テストを実行してください。完了している項目には下記のチェックボックスにチェックをし、次の項目に進んでください。
2. 下記の項目が全てチェック完了となった時点で本機の設定、設定は完了になります。チェックができない項目には、下部に記載されているページにある「対策」の項目を参照してください。
3. それでも解決しない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

1.電源ランプは点灯していますか？

◆点灯していない場合は・・・P 3へ

2.ステータスランプは点灯していますか？

◆点灯していない場合は・・・P 4へ

3.WANランプは点灯していますか？

◆点灯していない場合は・・・P 4へ

4.P P Pランプは点灯していますか？

◆点灯していない場合は・・・P 4へ

5.I P 電話ランプは点灯していますか？

◆点灯していない場合は・・・P 4へ

6.更新ランプは消灯していますか？

◆消灯していない場合は・・・P 5へ

7.I N Sランプは点灯していますか？

◆点灯していない場合は・・・P 7へ

8.P B Xランプは点灯していますか？

◆点灯していない場合は・・・P 7へ

9.電話 1 は消灯していますか？

◆消灯していない場合は・・・P 7へ

10.指定の外線ボタンを掴むと電話 1 は点灯していますか？

◆点灯していない場合は・・・P 8へ

11.電話 2 は消灯していますか？

◆消灯していない場合は・・・P 7へ

12.指定の外線ボタンを掴むと電話 2 は点灯していますか？

◆点灯していない場合は・・・P 8へ

OK!

OK!

13.受話器を取り、OCNドットフォンオフィス番号へ電話し、「ドミソ」という発信音が鳴ってから通話開始になるかを確認してください。

◆「ビビ」という音の場合は・・・P 8へ

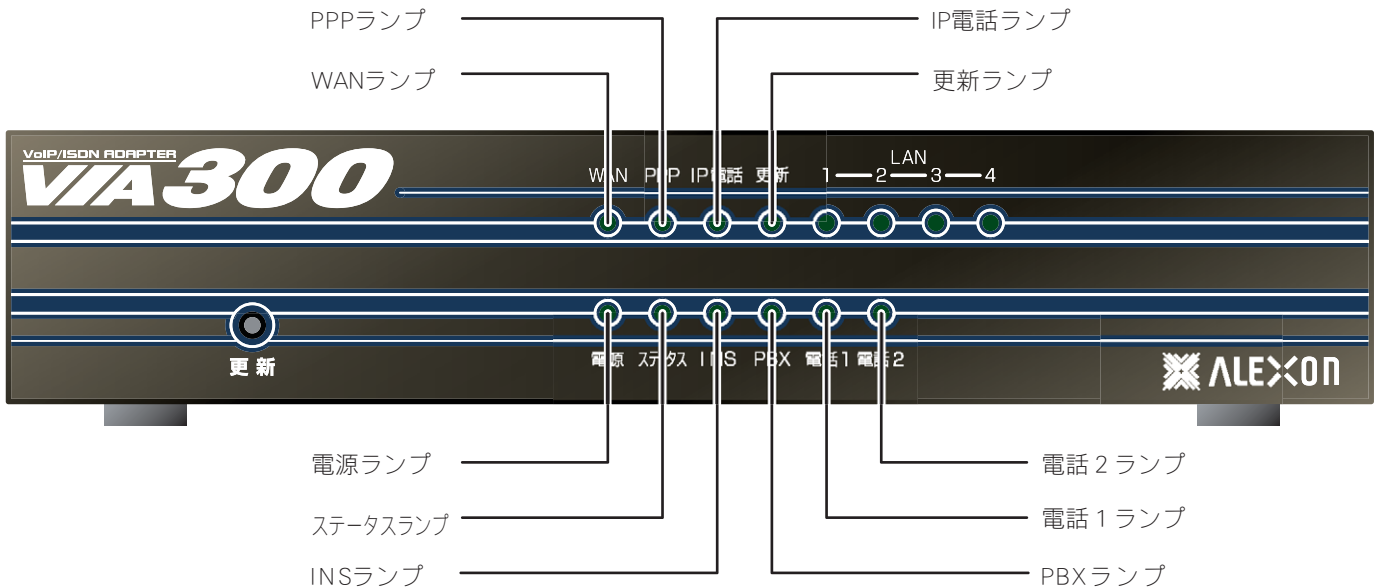
14.「電話 1」もしくは「電話 2」は点灯していますか？

◆点灯していない場合は・・・P 8へ

以上の項目が完了ならば、設定確認は完了です

※VIA300のログインパスワードはセキュリティ上、変更するようにしてください。

前面ランプ名称



LEDランプ名	表示状態	表示状態の内容
電源ランプ	消灯	電源がOFFの状態です。
	点灯	電源がONの状態です。
ステータスランプ	消灯	異常動作状態です。
	点滅	ファームウェア異常です。更新スイッチを押してください。
	点灯	正常動作状態です。
INSランプ	点滅	ISDN回線と未接続か、同期が取れず使用不可の状態です。
	点灯	ISDN回線と同期が取れ、使用可能な状態です。
PBXランプ	点滅	PBXコネクタと未接続またはレイヤ1の同期が取れず使用不可の状態です。
	点灯	PBXと同期が取れ、使用可能な状態です。
電話1ランプ	消灯	PBX側B1チャンネルがISDN回線と接続中もしくは未使用中です。
	点滅	IP電話経由で一般電話と接続中です。
	点灯	IP電話同士で接続中です。
電話2ランプ	消灯	PBX側B2チャンネルがISDN回線と接続中もしくは未使用中です。
	点滅	IP電話経由で一般電話と接続中です。
	点灯	IP電話同士で接続中です。
WANランプ	消灯	ADSLモデム等と未接続状態です。
	点灯	ADSLモデム等と接続状態です。
PPPランプ	消灯	PPP接続が未確立状態または、PPPoEの設定が工場出荷時の状態です。
	点滅(速い)	PPP接続作業中状態です。
	点滅(遅い)	PPP接続認証失敗または、PPPoEの設定間違いです。
	点灯	PPP接続認が確立している状態です。
IP電話ランプ	消灯	VoIPプロキシが未登録状態または、工場出荷時の状態です。
	点滅(遅い)	VoIPプロキシの登録失敗状態です。
	点灯	VoIPプロキシが登録完了状態です。
更新ランプ	消灯	最新ファームウェアです。
	点滅(速い)	ファームウェア搭載サーバーとの接続エラーです。
	点滅(遅い)	ファームウェアの更新をしてください。(更新スイッチ押下)
	点灯	ファームウェアを自動更新中です。
LANランプ 1~4	消灯	パソコンと接続が確立していません。
	点滅	パソコンとデータの送受信が行われています。
	点灯	パソコンと接続が確立しています。

接続編

症状 ※	原因 ※	確認と対策 ※
電源ランプが点灯しない	本機の電源が入っていない	電源スイッチを「ON」にして、電源を入れてください。
	電源コードが本機に接続されていない	本機から外れている場合は差込直してください。
	電源コードがコンセントに接続されていない	コンセントから外れている場合は差込直してください。
	建物のブレーカー等が切れている	<ul style="list-style-type: none">・ブレーカーが「切」になっている場合は「入」にしてください。・ブレーカーが「入」になっている場合は一度「切」にしてから「入」にしてください。
	停電している	<ul style="list-style-type: none">・停電中は、復旧するまでお待ちください。・ISDN回線が本機に收容されていて、更にボタン電話主装置が停電対応製品の場合は、ISDN回線にて通話ができます。
	同じコンセントで他の電気製品も使えない	<ul style="list-style-type: none">・他の電気製品が動かない時はコンセントの修理、もしくは他のコンセントを使用してください。・他の電気製品が動く時は本機の修理を依頼してください。
	本機が故障している	アレクソンサポートセンターまでお問い合わせください。

接続編

症状 ※	原因 ※	確認と対策 ※
ステータスランプが点灯しない	ファームウェアが異常状態	「更新」スイッチを押してファームウェアを更新してください。
WANランプが点灯しない	ADSLモデムや回線終端装置の電源が入っていない	機器の電源を入れてください。
	ADSLモデムや回線終端装置と正しく接続されていない	本機のWANポート及びADSLモデムや回線終端装置の配線を一度外してから、もう一度「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
	正しくケーブルを使用していない	<ul style="list-style-type: none">・使用しているケーブルがLANケーブルのカテゴリ5であるかを確認してください。・ケーブルが切断されていないかを確認してください。
PPPランプが点灯しない	設定が入力されていない	正しく設定を入力してください。
	接続の準備中	PPPセッションが確立するまでお待ちください。
	ファームウェア異常	本機裏面にあるリセットスイッチを押してください。
IP電話ランプが点灯しない	設定が入力されていない	正しく設定を入力してください。
	SIPサーバの障害	SIPサーバが復旧するまで暫くお待ちください。
	ファームウェア異常	本機裏面にあるリセットスイッチを押してください。

接続編

症状 ※	原因 ※	確認と対策 ※
更新ランプが 消灯しない	ファームウェア搭載サーバとの接続エラー (速い点滅)	暫くお待ちの上、「更新」スイッチを押してください。

	ファームウェアの更新が必要(遅い点滅)	「更新」スイッチを押してください。

ADSLモデムや回線終端装置と正しく接続されていない		本機のWANポート及びADSLモデムや回線終端装置の配線を一度外してからもう一度「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
.....
	ファームウェア異常	本機裏面にあるリセットスイッチを押してください。

通話について

- ・緊急電話等の特殊な電話番号以外は、IP 電話で発信します。
- ・続けて電話をご利用の場合は、受話器を 2 秒以上置いてからご利用ください。
- ・回線選択テーブルを登録しますと ISDN 回線へ発信します。
(設定には Web 設定の「高度な設定」→「VoIP - 回線選択テーブルの設定」→「回線選択テーブルへ追加」で設定可能です。)
- ・発信先が IP 電話の場合、“ドミノ”の音が流れてから相手に接続します。(電話 1、又は電話 2 ランプが点灯します。)
- ・発信先が IP 電話経由で一般電話に接続した場合、“ドミ”の音が流れてから相手に接続します。
(電話 1、又は電話 2 ランプが点滅します。)
- ・IP 電話サービスに何らかの障害がある場合は、「一般電話再発信」「有効」の場合、発信のとき受話器から“ピピ”と聞こえてから、ISDN 回線へ発信します。「一般電話再発信」「無効」の場合は、ビジートーン（話中音）が聞こえます。
- ・ISDN 回線へ直接発信するには、電話番号の先頭に「0000」を付加してください。
(「0000」の番号は Web 設定の「高度な設定」→「VoIP - 回線選択テーブルの設定」→「プリフィックスの設定」で変更可能です。)
- ・「5555」の 4 桁発信は機能設定用ですので、IP 電話および ISDN 回線へ発信できません。
発信に関する詳細動作は、下図をご参照ください。

- 緊急電話等の特殊な電話番号以外は、IP 電話で発信します。
- 「5555」の 4 桁発信は、IP 電話および ISDN 回線へ発信できません。
- 「回線選択テーブル」に登録した電話番号は、ISDN 回線へ発信します。
- IP 電話中に相手先が先に通話を終了された場合、接続機器により通常よりビジー音の時間が短く、直ぐに無音となることがあります。

本機通話に関するランプと識別音について

	本機の状態	使用回線	ダイヤル時 識別音	ランプ		
				PPP	IP電話	電話 1/ 電話 2 (通話中)
導 入 時	結線完了 (電源 OFF 状態、停電時)	ISDN	なし	消灯	消灯	消灯
	電源 ON (工場出荷状態)	ISDN	なし	消灯	消灯	消灯
	PPP設定完了 (VoIP未設定状態)	ISDN	なし	点灯	消灯	消灯
	VoIPプロキシ登録失敗 (IP電話ランプ点滅)	ISDN	ピピ	点灯	点滅(遅)	消灯
	VoIPプロキシ登録成功 (IP電話ランプ点灯)	—	—	点灯	点灯	消灯
運 用 中	SIPサーバ無応答	ISDN	ピピ	点灯	点滅(遅)	消灯
	IP電話接続拒否	ISDN	なし	点灯	点灯	消灯
	IP電話同士の接続	IP	ドミノ	点灯	点灯	点灯
	IP電話から一般電話への接続	IP	ドミ	点灯	点灯	点滅(遅)
	“0000” + 電話番号	ISDN	なし	点灯	点灯	消灯
	ISDN回線選択テーブル	ISDN	なし	点灯	点灯	消灯
	電源 OFF または 停電時	ISDN	なし	消灯	消灯	消灯

通話編

症状 ※	原因 ※	確認と対策 ※
I N Sランプが 点灯しない	ISDNコネクタのケーブルが抜けている	「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
	回線異常	ISDN回線を調べてください。
	ISDNコネクタで極性が異なる	・ ISDN回線NOR/RVSスイッチを変更してください。 ・ ISDN用ケーブルをストレートからクロスに変更してください。
P B Xランプが 点灯しない	PBXコネクタとボタン電話主装置とのケーブルが抜けている	「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
	ボタン電話主装置の故障	お買い上げの販売店にお問い合わせください。
	PBXコネクタで極性が異なる	・ ISDN回線NOR/RVSスイッチを変更してください。 ・ PBX用ケーブルをストレートからクロスに変更してください。
電話 1・2ランプが 消灯しない	ボタン電話主装置の外線ボタンが掴まれている	受話器を元の位置へ戻してください。

通話編

症状 ※	原因 ※	確認と対策 ※
電話がかけれない	電話機が正しく接続されていない	<ul style="list-style-type: none">・「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。・他のモジュラーケーブルと交換してみてください。
IP電話回線で電話がかけれない	PBXコネクタにケーブルが正しく接続されていない	<ul style="list-style-type: none">・S/Tコネクタにボタン電話主装置が接続されている可能性があります。ご確認ください。・「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。・他のモジュラーケーブルと交換してみてください。
	設定が変更されている	<ul style="list-style-type: none">・Web設定で「VoIP－基本設定」→「IP電話利用」の有効／無効を調べてください。・Web設定で「高度な設定」→「VoIP－回線選択テーブルの設定」→「回線選択テーブル」を確認してください。
	CAランプが消灯している	<ul style="list-style-type: none">・「VoIPサーバーの登録」をご確認ください。・接続の確認をしてください。・ADSLモデム・電話回線の接続、ISPの設定確認をしてください。・弊社機器の電源を入れ直し、暫くお待ちください。改善されないようでしたらアレクソンサポートセンターまでお問い合わせください。
	WANランプが消灯している	<ul style="list-style-type: none">・「WANポートの設定」をご確認ください。・ADSLモデムや接続ケーブルに問題があります。ADSLモデムの説明書でご確認ください。
	PPPランプが消灯している	<ul style="list-style-type: none">・「WANポートの設定」をご確認ください。・PPP接続が出来ません。再接続が完了するまでしばらくお待ちください。・ADSLモデムやサーバに問題があります。回線業者またはアレクソンサポートセンターにお問い合わせください。

通話編

症状 ❖	原因 ❖	確認と対策 ❖
ISDN回線で電話が かけれない	回線異常	ISDN回線を調べてください。
	設定が変更されている	<ul style="list-style-type: none">・ Web設定で「VoIP－基本設定」→「IP電話利用」の有効／無効を調べてください。・ Web設定で「高度な設定」→「VoIP－回線選択テーブルの設定」→「回線選択テーブル」の内容を確認してください。・ 「0000+電話番号」で発信してください。 (0000:工場出荷値)
	ISDNコネクタで極性が異なる	<ul style="list-style-type: none">・ ISDN回線NOR/RVSスイッチを変更してください。・ ISDN用ケーブルをストレートからクロスに変更してください。
PBXコネクタにケーブルが正しく接続されていない	<ul style="list-style-type: none">・ 「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。・ 他のモジュラーケーブルと交換してみてください。	

通話編

症状 ※	原因 ※	確認と対策 ※
電話が着信しない	電話機が正しく接続されていない	<ul style="list-style-type: none">・「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。・他のモジュラーケーブルと交換してみてください。
	回線異常	ISDN回線を調べてください。
	ISDNコネクタで極性が異なる	<ul style="list-style-type: none">・ISDN回線NOR/RVSスイッチを変更してください。・ISDN用ケーブルをストレートからクロスに変更してください。
	設定が変更されている	<ul style="list-style-type: none">・着信番号通知機能の設定内容と、主装置の設定内容が正しいかを確認してください。

アレクソンサポートセンターの業務内容(フロー)

お客様(販売店・工事店)からの問い合わせ対応については下記のような流れで進行します。

1) 端末機器の起動確認 (LED等で確認)

2) リモートメンテナンスによるログ確認

1 回線接続状況の確認

- ・ I D ・ パスワード認証状況を確認

2 I P 電話設定状況の確認

- ・ I D ・ パスワード認証状況を確認
- ・ S I P サーバーへのレジスト状況の確認

3 主装置との接続状況の確認

- ・ 着信時のログを確認

3) 回線接続業者への問合せ・確認

4) 主装置メーカーへの問合せ・確認

5) OCN ドットフォンオフィス サービスセンターへの問合せ・確認

お問い合わせ先

サポートセンター

072-780-1101

受付時間：9：20～12：00、13：00～17：00

※月曜～金曜（祝祭日、弊社休日を除く）

責任分解点について

保守に関する責任分解点は下記のようになっております。

